



平成 29 年度 助産師職能集会報告



平成 29 年 6 月 24 日（土）、山口県看護研修会館 新館第 1 研修室におきまして、平成 29 年度 助産師職能集会が開催されました。藤谷圭子職能委員長の挨拶の後、



- 1.平成 28 年度山口県看護協会助産師職能委員会事業報告
- 2.平成 28 年度研修報告
①新人助産師研修 ②中堅助産師研修
- 3.平成 29 年度日本看護協会通常総会報告
- 4.平成 29 年度日本看護協会全国助産師交流集会報告
- 5.平成 29 年度事業計画
について、事業報告がありました。

また、活動報告として、金子恵子事業コーディネーター・高橋智美助産師コーディネーターより、助産師出向支援導入事業の取り組みとして、「助産師出向支援導入事業概要・報告」について報告がありました。山口県の周産期医療の現状や事業内容、助産師出向システムの具体的内容、必要性が理解できたという感想がありました。



次に、長門市役所 健康増進課 福田真由美保健師より「市町保健師の立場から」、長門総合病院 山本孝子助産師より「臨床助産師の立場から」**長門市の妊娠・出産包括支援事業の取り組み**について報告をして頂きました。少子高齢化、核家族化の進む中、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の重要性、行政と施設の連携支援体制強化の必要性について、再認識することが出来ました。子育て世代包括支援センター開設準備中である防府市保健センター保健師の参加もあり、大変有意義な報告会でした。



今年度も、新人からベテランまでを対象とした様々な研修会を予定しています。皆様の、参加をお待ちしています。



山口県看護協会
助産師職能委員会